

志木市（8校）

運営委員会名	志木市放課後子ども総合プラン運営委員会		
構成役職 (合計12名)	放課後子供教室代表3名、学校長2名、学童保育クラブ関係者2名、PTA関係者1名、健康福祉部次長、学校教育課長、生涯学習課長、子ども家庭課長		
検討内容	放課後志木っ子タイム導入校の運営平準化、地域住民		
放課後子供教室 実施教室数	7教室	放課後児童クラブ 箇所数	8箇所
対象学区	8校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 7教室 連携型 0教室
主な対象学年	全学年	平均開催日数	240日
総登録児童数	1984人	総ボランティア数	110人
平均参加児童数	546人	平均スタッフ数	8人/教室
コーディネーター数	8人		

教室紹介

教室名	志木っ子タイムむねに	活動場所	学童専用教室、余裕教室等
参加対象	全学年	参加者数	登録児童数 240人 1日平均参加者数 50人
活動内容	宿題、プログラム活動（舞踊、サッカー、空手など）、自由遊び		
連携団体	市民団体、地元サークル団体など		
活動の成果	<p>2018年より志木市では、1事業者による放課後子ども教室と学童保育クラブを平日17時まで同じ場所で同じ活動をする一体型運営（志木っ子タイム）を導入した。2019年度は新たに4校で一体型運営の志木っ子タイムを導入した。</p> <p>これまでは、学童保育に通う児童は限られた人数で限られた活動をしていたが、多くの児童と自由な活動ができるようになった。また、放課後子供教室を新たに導入したことにより、すべての児童に対して、安心・安全な放課後の居場所を提供することが実現した。</p> <p>日々の活動のプログラムに協力してくれている人は地域のサークル団体などがほとんどで地域の人々と多世代に交流できる場にもなっている。</p>		



【宿題タイム】
地域の方が教えてくれています



【空手体験プログラム】
礼節も学んでいます

和光市（9校）

運営委員会名	和光市子ども教室運営委員会		
構成役職 (合計18名)	各小学校実行委員9名、和光市小学校校長会代表1名、和光市小学校教頭会代表1名、学童クラブ代表3名、コーディネーター代表2名、学校教育課長、生涯学習課長		
検討内容	放課後児童の居場所づくりに係る全体計画について わこうっこクラブ及び子ども教室の実態把握と運営改善について わこうっこクラブ及び子ども教室の運営にかかわる方策について		
放課後子供教室 実施教室数	16教室	放課後児童クラブ 箇所数	13箇所
対象学区	9校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 16教室 連携型 0教室
主な対象学年	全学年	平均開催日数	213日
総登録児童数	2109人	総ボランティア数	83人
平均参加児童数	336人	平均スタッフ数	4人/教室
コーディネーター数	9人		

教室紹介

教室名	第三小学校わこうっこクラブ	活動場所	多目的室、校庭、体育館
参加対象	全学年	参加者数	登録児童数 180人 1日平均参加者数 14人
活動内容	宿題、自主学習、外遊び、工作教室、スポーツ教室、理科実験教室 等		
連携団体	各学校のPTA・保護者会、人形劇サークル、理科実験サークル		
活動の成果	<p>「わこうっこクラブ」は、宿題を済ませることができるとことや校庭や体育館で遊べるのが、子ども達から好評である。学校敷地内に設置されている学童クラブと敷地外にある学童クラブからも児童を受入れ、児童間の交流や異年齢集団づくりを図ることもできている。また、さまざまな経験や特技を有する教育活動サポーターが折り紙、工作、スポーツ等のミニ教室を実施しており、サポーターとのふれあいを心待ちにしている子どもも多い。校庭や体育館での遊びでは、学童クラブの支援員とともにわこうっこクラブサポーターが子どもたち全体を見守り、連携を図りながら、子供たちの安全確保と成長を促す体制づくりに努めている。</p> <p>年間18回開催する子ども教室には両学童クラブからも多くの児童が参加し、スポーツや文化活動を楽しんでいる。地域住民の参画のもと、体験活動の充実を図るため子ども教室運営委員会での協議をとおして質の高いプログラムが提供できるような環境づくりを推進している。</p>		



【地域の方が講師となったマジック教室】
子ども達もトランプを使ってマジックに挑戦



【クリスマス】サポーターが描いた背面黒板の
絵に子供たちも飾りをつけて迎えた

新座市（17校）

運営委員会名	新座市子どもの放課後居場所づくり事業運営委員会		
構成役職 (合計26名)	教育長、小学校長、PTA会長、町内会連合会会長、民生・児童委員協議会会長、社会教育委員、放課後児童保育室支援員代表者、実行委員会委員長、コーディネーター代表者、こども未来部長、教育総務部長、学校教育部長、こども支援課長、保育課長、教育支援課長、社会福祉協議会副局長兼総務課長、生涯学習スポーツ課長		
検討内容	・事業の運営状況について ・新規開設校について ・アンケートの実施及び結果について ・事業に関する要綱、マニュアル等の改正について		
放課後子供教室 実施教室数	13教室	放課後児童クラブ 箇所数	17箇所
対象学区	13校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 13教室 連携型 0教室
主な対象学年	全学年	平均開催日数	207日
総登録児童数	3917人	総ボランティア数	210人
平均参加児童数	520人	平均スタッフ数	6人/教室
コーディネーター数	33人		

教室紹介

教室名	西堀ココフレンド	活動場所	ココフレンドスタッフルーム、校庭、体育館
参加対象	全学年	参加者数	登録児童数 215人 1日平均参加者数 22人
活動内容	学習の時間：宿題、プリント学習、読書、遊び・体験活動の時間：外遊び（サッカー・追いかっこ等）、室内遊び（工作、折り紙、ゲーム等）、体育館遊び（バドミントン・バスケットボール等）、特別講座（英会話・ダンス・科学実験）		
連携団体	民間業者、放課後児童保育室、読み聞かせ団体、いきいきクラブ等		
活動の成果	<p>今年度の5月30日に市内12番目のココフレンドとして開室し、現在、登録率は61.8%である。給食のある平日は、ほぼ毎日開室している。長期休業期間中は、平日に1日開室している。来室した児童は、まず自主的に宿題やプリント学習に取り組む。午後3時30分以降は、自由遊びを行っている。季節の行事に合わせた飾りづくりや読み聞かせなどの体験活動、放課後児童保育室との合同避難訓練等もこの時間に行っている。</p> <p>保護者アンケートからは「ココフレンドで安心して遊ぶ場所ができた」、「異学年で遊ぶようになり、毎日ニコニコして帰ってくる」、「作品を上手に作れるようになり、折り紙も上手になった」等好評をいただいている。また「参加してはいいいが登録していることで安心できる」というような意見もあった。</p>		



【学習の時間】
宿題やプリント学習に取り組む



【クリスマス飾りづくり】
折り紙で飾りを作り、クリスマスツリーを完成

桶川市（7校）

運営委員会名	桶川市放課後子供教室事業運営委員会		
構成役職 (合計20名)	学校長1名、各小学校PTA役員7名、小学校区を活動圏域とする地域の方1名、各小学校コーディネーター7名、社会教育委員1名、行政関係者3名		
検討内容	事業計画の策定、事業実施後の検証及び評価等		
放課後子供教室 実施教室数	7教室	放課後児童クラブ 箇所数	7箇所
対象学区	7校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 7教室 連携型 0教室
主な対象学年	全学年	平均開催日数	130日
総登録児童数	261人	総ボランティア数	約180人
平均参加児童数	145人	平均スタッフ数	5人/教室
コーディネーター数	15人		

教室紹介

教室名	日出谷小学校放課後子供教室 愛称「日出谷小学校あいあい広場」	活動場所	日出谷小学校内
参加対象	日出谷小学校 全児童	参加者数	登録児童数 37人 1日平均参加者数 21人
活動内容	学習の時間（自主学習）・ふれあいの時間（読み聞かせ・体育館遊び・間違い探し・ポッチャ・みんなで歌おう・ちぎり絵・ペン立て作り・絵手紙作り・ボール投げ・バルーンアート・影絵で遊ぼう・プラ板等）		
連携団体	ほがらか合唱団、貢穂会、ホワイトベル、手品サークル、スポーツ吹矢、彩央会等		
活動の成果	平成24年9月に開室してから、「であい・ふれあい・学びあい」をモットーに、5つの約束を守って、子供たちとスタッフが活動に取り組んでいる。前半の学習の時間では、各自すぐに宿題に取り掛かり、終わった後も読書やぬり絵等、自席で黙々と行っている。後半のふれあいの時間では、スタッフの話をよく聞き、学年を越えて仲良く活動している。月1回程度、学童と日程を調整し、連携事業としてふれあいの時間に交流活動を行っている。		



【クリスマスツリー作り】
学童の子も一緒に、クリスマスツリーを作成している様子。



【1年生を迎える会】
2学期（9月）から参加する1年生を、2年生以上の上級生が歓迎する様子。

北本市（8校）

運営委員会名	北本市放課後子ども教室推進事業運営委員会		
構成役職 (合計18名)	放課後子ども教室代表8名、放課後児童クラブ関係者1名、学校長代表2名、PTA代表2名、コミュニティ協議会代表2名、民生委員・児童委員1名、学校教育担当課長、こども課長		
検討内容	実施計画の策定、安全管理方策、広報活動方策、地域の協力者を確保、事業プログラムの企画、事業実施後の検証及び評価、その他事業の運営に関し必要な事項		
放課後子供教室 実施教室数	8教室	放課後児童クラブ 箇所数	11箇所
対象学区	8校区	一体型・連携型実施 教室数	一体型 8教室 連携型 0教室
主な対象学年	全学年	平均開催日数	143日
総登録児童数	339人	総ボランティア数	167人
平均参加児童数	178人	平均スタッフ数	6人/教室
コーディネーター数	19人		

教室紹介

教室名	石戸小放課後子ども教室	活動場所	放課後子ども教室（和室）
参加対象	全学年	参加者数	登録児童数 44人 1日平均参加者数 25人
活動内容	宿題、バドミントン、けん玉、読み聞かせ、室内ゲーム、折紙、外遊び、読書等		
連携団体	学校応援団、北本市放課後子ども教室スタッフ		
活動の成果	<p>学童保育室と放課後子ども教室と一緒に活動する共通プログラムを8回実施した。活動内容については、実行委員会やスタッフ会議、学童保育室の指導員代表との会議で、児童のニーズが高いものや低学年向けの読み聞かせ、大勢でできる外遊びを中心に検討。学校と調整を行い、活動場所を放課後子ども教室に限定せず、プログラムに合わせた場所で活動した。地域の方々の協力もあり、けん玉や紙飛行機飛ばし、音楽教室や読み聞かせ、バドミントンや鬼ごっこ等の活動を行った。多くの児童から「楽しかった」という声を聞くことができた。</p> <p>毎月発行している教室だよりに共通プログラムの活動を掲載することで保護者の理解が深まるよう努めている。</p> <p>今後も、スムーズに活動できるよう学童保育室と放課後子ども教室のスタッフ全員が協力して、放課後の時間を児童たちが楽しく過ごせる活動を取り入れていきたい。</p>		



【けん玉教室】

誰が上手になったかな？



【作って飛ばそう】

紙飛行機を作った後、遠くまで飛ばしたよ。